

令和8年度 第3学年 理科 年間指導計画 予定年間授業時数：137時間

使用教科書：教育出版「自然の探求 中学理科」

使用副教材：正進社「理科の完全学習3」、正進社「1, 2年の復習」、浜島書店「理科便覧」

教科の学習目標：

- (1) 自然の事物・現象に進んでかかわろうとする態度を養う。
- (2) 目的意識をもって観察・実験などを行い、科学的に探究する能力を育てる。
- (3) 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な見方や考え方を養う。

<学習内容>

学期	学習単元	学習内容
1	単元1 運動とエネルギー	<input type="checkbox"/> 2力のつりあい、力の合成、力の分解について学習する。 <input type="checkbox"/> 物体に加わる力の向きと運動の速さの変化について学習する。 <input type="checkbox"/> 理科で扱う仕事とエネルギーについて学習する。
	単元5 地球と宇宙	<input type="checkbox"/> 恒星の日周運動について学習する。
2	単元2 生命の連続性	■ 生物の殖え方と細胞分裂について学習する。 ■ 遺伝について学習する。
	単元3 自然界のつり合い	<input type="checkbox"/> 食物連鎖について学習する。 <input type="checkbox"/> 自然界を循環する物質について学習する。
	単元4 化学変化とイオン	■ 電解質について学習する。 ■ イオンの構造について学習する。 ■ 電池での化学変化について学習する。 ■ 酸・アルカリとイオンの関係について学習する。
	単元5 地球と宇宙	<input type="checkbox"/> 恒星の年周運動について学習する。
3	単元5 地球と宇宙	<input type="checkbox"/> 太陽系・銀河系・宇宙について学習する。
	単元6 地球の未来のために	■ 自然環境と人間のかかわりについて学習する。 ■ 暮らしを支える科学技術について学習する。 ■ エネルギー資源について学習する。

評価の観点・方法

以下の観点に基づき、生徒一人一人の活動をしっかりと評価します。

観点(全体に対する割合)	観点の趣旨	評価資料
観点1 (35%) 知識・技能	自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	小テスト 実験時のプリント 定期テスト レポート
観点2 (35%) 思考・判断・表現	自然の事物・現象から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。	定期テスト 小テスト 実験時のプリント レポート
観点3 (30%) 主体的に学習に取り組む態度	自然の事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	授業態度 実験時の様子 小テスト 定期テスト 調べ学習・レポート 発展問題への取り組み 課題提出